

55.1月号

県民の友

①交通公園

②紀伊風土記の丘

プール

秋葉山公園県民水泳場

大新プール

河西県民プール

県立室内プール

③県立武道館

④青少年海洋訓練所

⑤相撲場

⑥県民文化会館

⑦県立近代美術館

⑧県立図書館

⑨紀三井寺運動公園

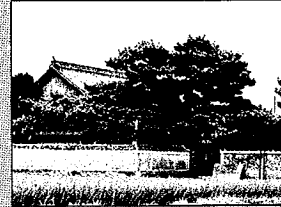
⑩県立体育館

⑪県立博物館



青少年の森

「根来寺庭園」国指定名勝



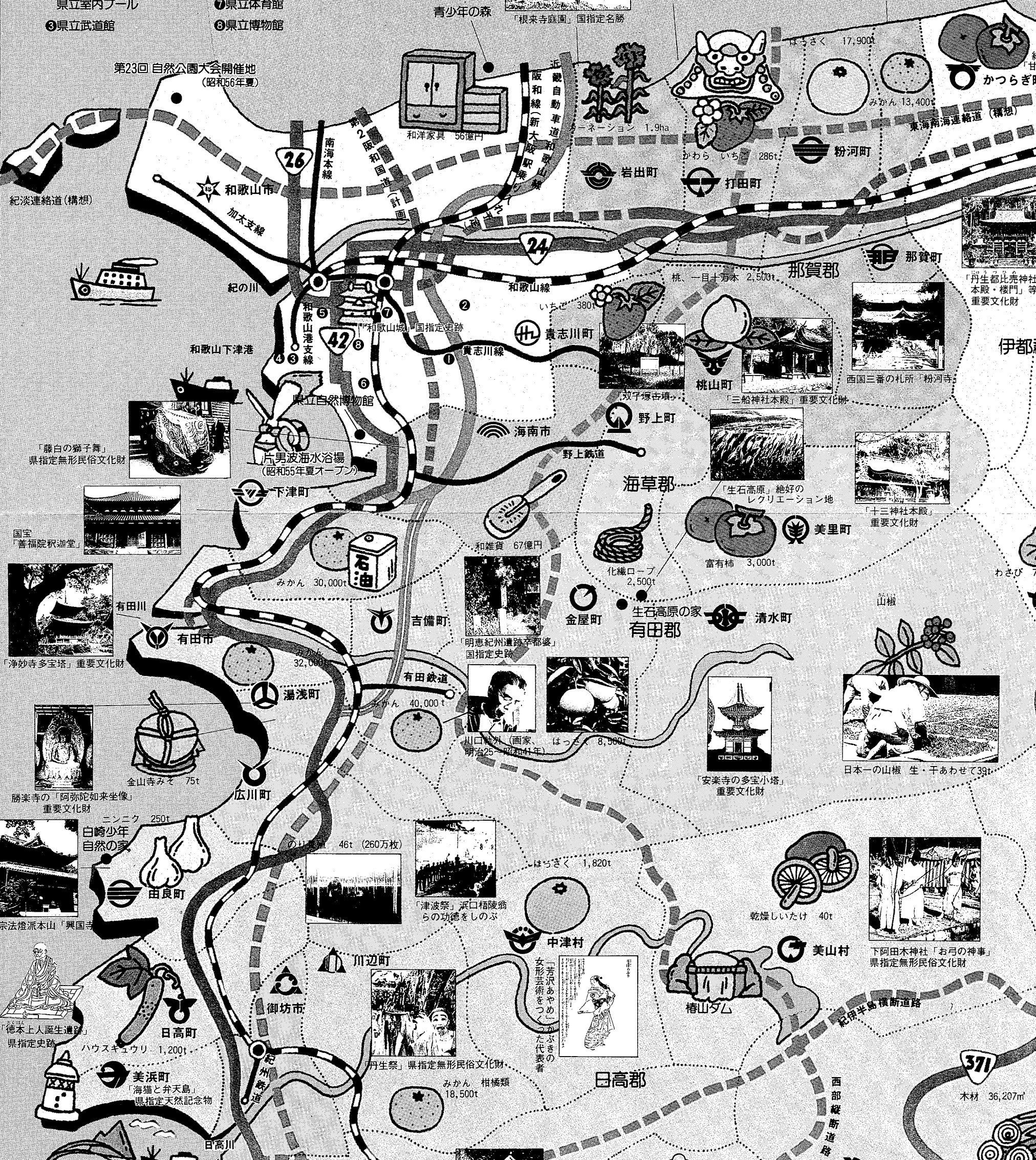
赤尾、薬師寺の松 枝ぶり紀北随一

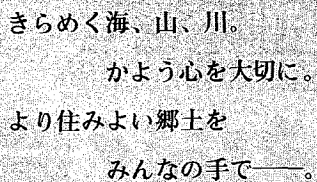


世界の医聖「華岡青洲」

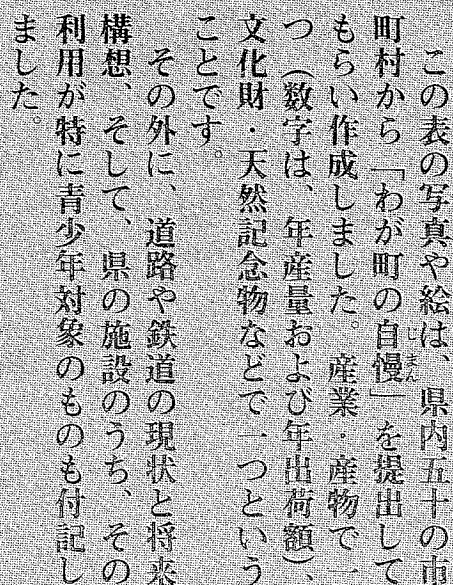


「甘かつらぎ」





発行／和歌山県 知事公室 広報公聴課
〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111(代)



- 面積** 4,722.74km²
(全国総面積 377,643.13km² の1.25%で全
道府県中、第30位の広さ)
- 県の一番東**(北山村) 東経136°01′
“ **西**(和歌山市加太) 東経135°00′
“ **南**(串本町潮岬) 北緯 33°25′
“ **北**(橋本市柱本稲田) 北緯 34°22′
- 人口と世帯数**
人口 1,086,267人 { 男 524,558人 }
 { 女 561,709人 }
世帯数 315,894世帯(一世帯平均3.44人)
(昭和54年4月1日現在、県統計課)
- 耕地面積** 45,900ha(県土の9.7%)
(昭和51年8月現在、農林省統計)
- 林野面積** 363,830ha(県土の77.0%)
(昭和52年度、県林政課)

① 新宮川 158.0 (48.1) km
② 紀の川 135.9 (54.9) km
③ 日高川 115.0 (114.7) km
④ 有田川 95.0 (67.2) km
⑤ 古座川 51.4 (40.4) km
()内の数字は、県内分の長さ。
(県発行「わかやまの水、および「県統計年鑑」から)

① 護摩壇山(龍神村) 1.370m
② 鋒尖岳(") 1.319m
③ 城ヶ森山(") 1.269m
④ 牛廻山(") 1.207m
⑤ 大峠山(") 1.188m
(和歌山県統計年鑑から)

はっさく	80,500 t (昭和52年)	全国第1位
なつみかん	31,000 t (")	"
うめ	12,500 t (昭和51年)	"
かき	23,800 t (")	全国第2位
みかん	344,600 t (昭和52年)	全国第3位

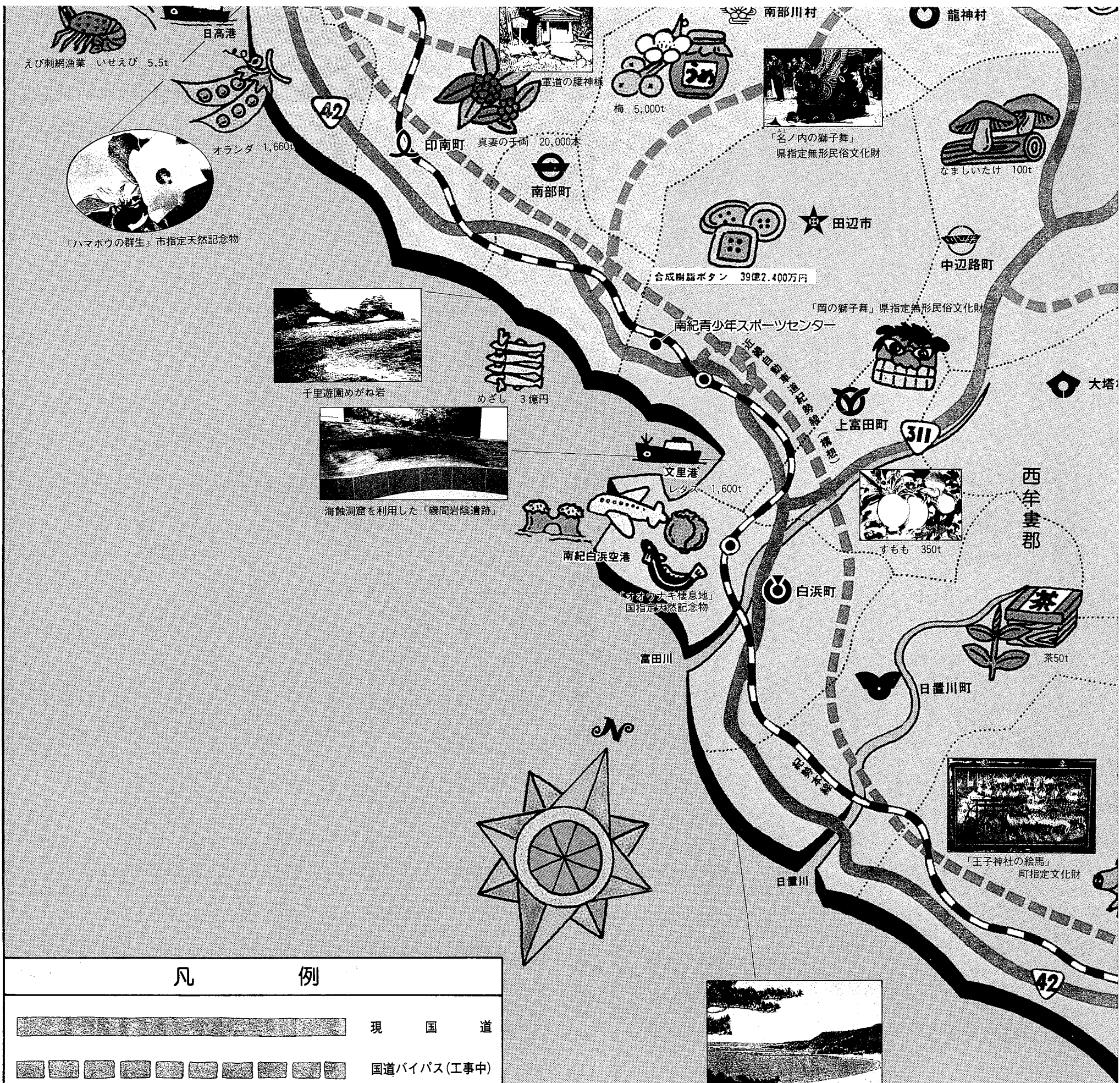


「じゃばら」食酢の原料 6,000kg

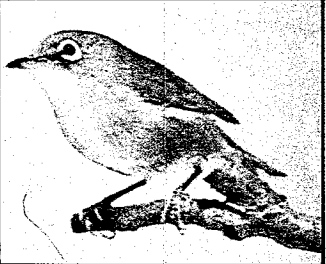
 北山村

V69

私たちのふるさと和歌山県



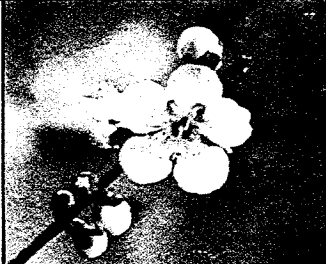
凡 例	
	現 国 道
	国道バイパス(工事中)
	国道昇格要望道路
	高野龍神スカイライン
	近畿自動車道和歌山線
	一般有料道路海南湯浅道
	近畿自動車道紀勢線(構想)
	東海南海連絡道(構想)
	河 川
	国 鉄
	五 新 鉄 道(構想)
	主 要 港 湾
	私 鉄



県鳥 めじろ

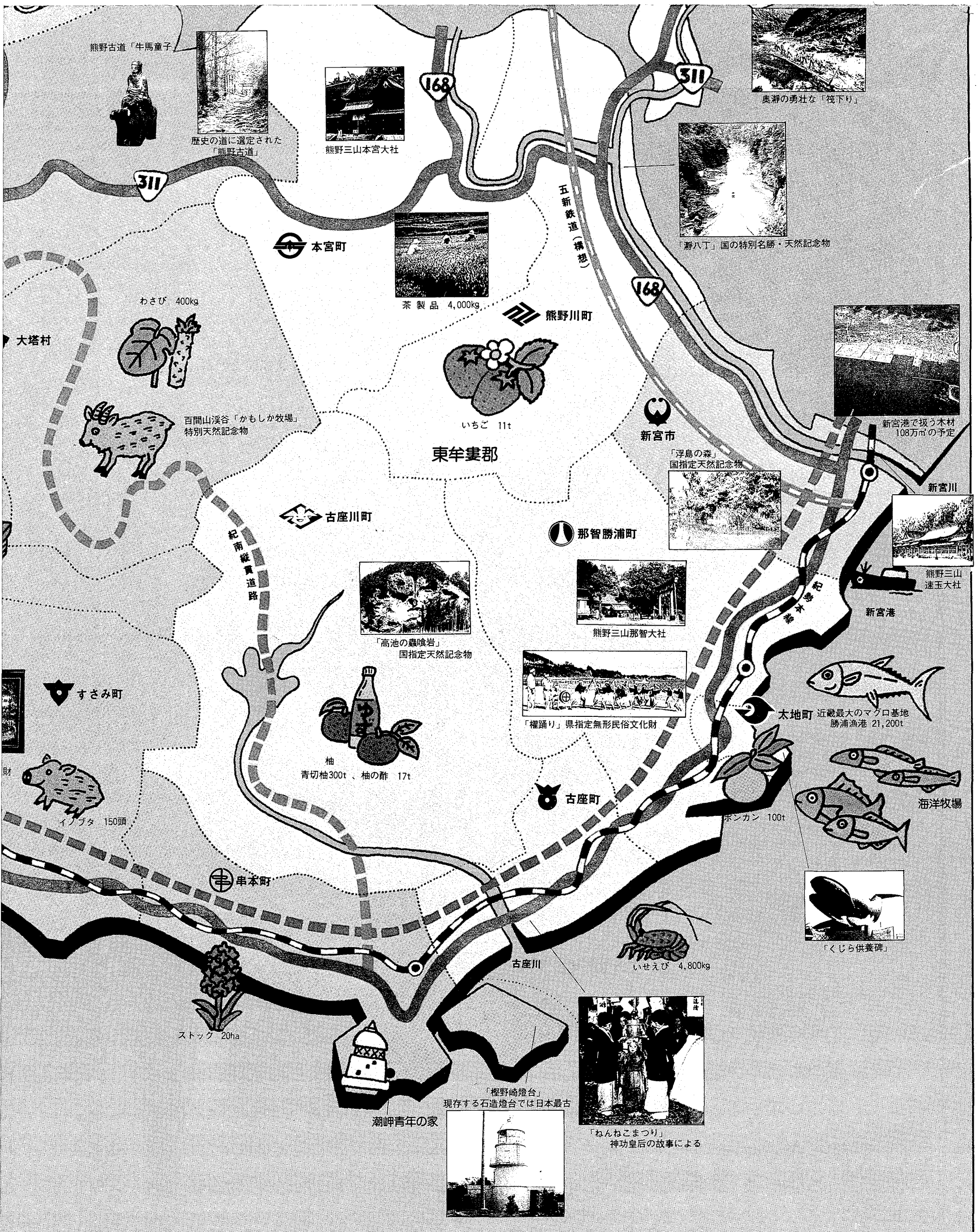
メジロ科。日本特有の小鳥で、本県に多く古くから県民に親しまれています。

ウグイス、ヤマガラなどとともに、保護鳥に指定されています。〈昭和40年12月16日県民投票により決定〉



県花 うめ

梅はバラ科に南地方を中心に2月から3月を咲かせその香を告げる花として〈昭和43年4月決定〉



花 うめ

梅はバラ科に属し、古くから、紀伊地方を中心に栽培されてきました。2月から3月にかけて、美しい花を咲かせその香りもすばらしく春を告げる花として親しまれています。昭和43年4月4日県民投票により



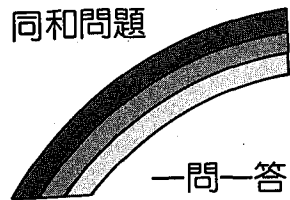
県木 うばめがし

ブナ科の常緑樹で、紀南地方に特に多く見られます。高温多湿を好む植物ですが、耐乾性も強く生命力の強い木として知られています。〈昭和41年9月10日県民投票により決定〉

和歌山県のすがたを知りたいときは「統計相談コーナー」で！

県庁の2階にある統計相談コーナー。各種統計資料を置いてありますので、学習の参考などにご利用下さい。

同和問題



みんなの生きる喜びをもとめて

一問一答

問 「部落差別」ということばをよく聞きますが、今どき本当にそんなことがあるのですか。同和問題はもう過去の問題ではないのですか。

答 今回も前月号にひきつづき県下でおこなったアンケート調査をもとに話を進めていきたいと思います。

たしかに「今どき部落差別なんかあるはずがない」ということばをしばしば耳にします。本当にそうでしょうか。残念ながら答えは「ノー」といわなければならぬのが現状です。

部落差別は、実態的差別と心理的差別とによってあらわれています。実態的差別とは、低質な住環境をはじめ同和地区の生活実態に具体的な形となって現れているものです。心理的差別

とは、人々の観念や意識の中に潜在する差別で、ことばや文字や行為を媒介としてあらわれるものです。たとえば封建的身分の残存を感ずる侮蔑心、非合理的な偏見や嫌悪の感情によって交際を拒んだり結婚に反対するなどの行動にあらわれてきます。

また、心理的差別と実態的差別とは、図のように相互に作用しあっています。

心理的差別 実態的差別

県同和委員会が昭和五十三年三月から四月にかけて、同和地区住民を対象に行ったアンケート調査の結果(別表)をご覧ください。この数値が物語るように、差別をうけた経験の有無について、未経験者が全体の六割に對

別表

問	あなたはこの地区に住んでいること、今までに差別をうけたことがありますか。	無回答
その他		
結婚のことで友人・知人のつきあいで	(11.1)	(22.0)
仕事の中で	(15.0)	(47.5)
就職の時に	(11.1)	(35.0)
学校時代に近所つきあいや地域の活動で	(5.1)	(14.9)
差別をうけた経験がある	32.2	314
経験の有無・内容	100.0	976
実数		

(和歌山県人全域にわたる十九市町二十二地区を抽出し、調査対象数は千九百七十六)

小池教授 知事さんにとっては第二期目の県政担当の初正月ですね。そこで、八〇年代の県政への抱負をお聞きしたいんですが、知事さんの描くビジョンというものを……。

仮谷 財源的には三割自治といわれ、必ずしも地方の時代ではないんですが、これからは地方の個性を生かしていかなければ……。

そして、八〇年代に入っただけですが、私はこの八〇年代を「和歌山県の時代」としたいと新しい抱負に燃えているんです。小池 昨今「地方の時代」だとしてよく言われますね。それではまず、知事さんの描くビジョンというものを……。

仮谷 第一期目は、高度成長経済から低成長への転換期で、一番苦しかったのが財政の確立でした。それを何とか切りぬけ、その間、小池先生にお骨折りいただき、県の将来を見定める「長期総合福祉構想」をたてました。

「活力あるふるさとづくり」は道路交通網の整備が先決

仮谷 先生が言われたように、たしかに本県は幹線軸から離れていきます。活力あるふるさとにするには、中小企業、農業、水産業などを振興しなければならぬのは当然ですが、それらの前提としてまず交通網の整備に取り組みねばなりません。なかでも、大阪と和歌山との接続です。

小池 そうですね。紀勢本線の電化は行われませんでしたか……。

仮谷 ええ、引き続き新大阪駅への乗り入れを県民運動として要望しており、最近、大阪府や

市、国鉄もこれに熱を入れてくれています。

小池 そして、阪和高速道路の南北への延長ですね。

仮谷 大阪側の阪南町・松原間の早期建設を強く要望してきました。道路公団も今度は阪南、松原の両方から着工するということですが、これを急ピッチでやってもらいたいですね。

そして、それが完成するまでは、第二阪和道路のうち、先ず大阪から阪南町まで早く……と要望してましたが、これが五十六年度までに完成することと

で、そうすると大阪まではかなり時間短縮できる予定です。

紀南への延長は、今、海南から吉備町間の工事がすすめられています。これを御坂、田辺へと延長していくことが重要で、この前、紀南の農業青年との話でも、みかんなど農産物の出荷をスピードアップするためにもぜひ高速道路を、と言っていました。

小池 幹線とつながるということも大切ですが、幹線を通すことも大事ですね。

仮谷 そうです。近畿圏整備推進協議会(五十四年七月開催)で私は、大阪湾岸道路(神戸市・泉佐野市の計画)を和歌山市

まで延長するように強く主張しました。そして、調査しようということになったんです。

これは別に、県内の国道の問題ですが、現国道のほかに三つの路線を国道に昇格をとくに強く働きかけています。それは西部縦断道路、紀伊半島横断道路、紀南縦貫道路で、これらと共に主要県道を整備していきたいです。

小池 若者を本県に定着させるためにも、生活圏道路の整備は重要ですね。

仮谷 そのとおりです。産業道路であり、生活道路でもある県道、それに林道なども併せて整備したいと考えています。

知事に聞く 一九八〇年代を、和歌山県の三つの柱に作る

ことしは昭和五十五年、いよいよ一九八〇年代への突入です。そこで、この八〇年代の和歌山県をどのように発展させていくかというの、仮谷知事の考えを聞いてもらいました。聞き手は、和歌山大学の小池洋一教授。県長期総合福祉構想の策定(昭和五十二年十月)に際し、同審議会会長の任に当たられた方です。

(テレビ広報番組の紙上再録)

世の中の価値観も変わってモノ万端から精神的な時代へ、文化の時代というか、人間の時代になりつつありますね。こうした時代に即応した、和歌山県の将来を考えて私は「活力あるふるさとづくり」「安心できるくらしづくり」「あすをひらく人づくり」この三つの柱で和歌山県を立派な郷土にしたいと思っています。

小池 それでは具体的に、先ず活力あるふるさとづくりから。和歌山県は地理的に日本の幹線軸から離れていると言われており、私、それを結ぶ交通体系の整備が大切だと思います。

歌山県の将来を考えて私は「活力あるふるさとづくり」「安心できるくらしづくり」「あすをひらく人づくり」この三つの柱で和歌山県を立派な郷土にしたいと思っています。

小池 それでは具体的に、先ず活力あるふるさとづくりから。和歌山県は地理的に日本の幹線軸から離れていると言われており、私、それを結ぶ交通体系の整備が大切だと思います。



「本県が近畿浮上の力に……」と語る仮谷知事。(右)は小池和太教授。

小池 次に、安心できるくらしづくりですが、山村の多い本県で心配になるのが医療面ではないでしょうか。最近、無医地区が率的には少なくなったと聞きますが……。

仮谷 へき地医療には、もったい力を入れねばなりません。幸い各自治体の出資でつくっている自治医大から一昨年初めて卒業生が出ました。この人たちが、へき地医療の力になってくれる予定です。

医大は、教育研究面と地域医療のセンターという大きな役割をもっています。これの再開を医大の中で、また、学識経験者に研究してもらっており、県議会の特別委員会でも検討願っています。

小池 救急医療の問題はどうですか。

仮谷 これも大事な問題でして医師会、病院協会の協力、休日急患診療所の設置や休日当番医制の実施などにお骨折りをいただいています。とくに昨年から日高地方で第二次救急医療体制として病院群輪番制がスタートしましたが、この救急医療の問題は国、県、市町村、医師会、病院協会等で今後さらに検討してすすめていかなければならぬです。

小池 若者を本県に定着させるためにも、生活圏道路の整備は重要ですね。

仮谷 そのとおりです。産業道路であり、生活道路でもある県道、それに林道なども併せて整備したいと考えています。

小池 三つの柱のうち、安心できるくらしづくりは、山村の多い本県で心配になるのが医療面ではないでしょうか。最近、無医地区が率的には少なくなったと聞きますが……。

仮谷 へき地医療には、もったい力を入れねばなりません。幸い各自治体の出資でつくっている自治医大から一昨年初めて卒業生が出ました。この人たちが、へき地医療の力になってくれる予定です。

医大は、教育研究面と地域医療のセンターという大きな役割をもっています。これの再開を医大の中で、また、学識経験者に研究してもらっており、県議会の特別委員会でも検討願っています。

小池 救急医療の問題はどうですか。

仮谷 これも大事な問題でして医師会、病院協会の協力、休日急患診療所の設置や休日当番医制の実施などにお骨折りをいただいています。とくに昨年から日高地方で第二次救急医療体制として病院群輪番制がスタートしましたが、この救急医療の問題は国、県、市町村、医師会、病院協会等で今後さらに検討してすすめていかなければならぬです。

新春特別番組

電波でむすぶ あなたと県政

テレビ：テレビ和歌山

県議会議長新春放談

岡本県議会議長ほか
放送は 1月1日 午前9時45分～10時

80年私たちの和歌山

伝統の技が映える蔦絵師、竿師。威勢よいセリ声が飛びかう魚市。木材市。ロマンの南紀は花どころ。椿、ストック今満開。

生活できる県に――

らなにと考えています。
小池 看護婦の養成も必要でしょう。
仮谷 はい。医師とともに看護婦の増員が望まれており、日赤

は、無医地なりましたと聞かします。
小池 三番目の人づくりの問題ですが、これは教育とも関連し

の看護学校の定員をふやしたり県立高等看護学院でも、こしから定員をふやすなど、看護婦の養成に力を入れていきます。何といっても健康が第一ですからね。福祉行政とともに医療行政は本当に大事なことです。

したが、これは、心ゆたかな人づくりにも関連しますね。
仮谷 そうですね。生活分野でまた、産業分野でも、心のゆとりを見い出していけるように行政面でも考えていきたいと思

を聞いて対処していく考えです。小池 ことは、国の日程からいうと態度決定を迫られることになりますね。
仮谷 私たちが常に国に言っているのは、飛行場だけでなく、先ず、交通体系をどうするんだという案を出さないといね。県でももちろん考えるが、国の案をですね……。

小池 新空港ができるとすれば現状の変更が起るわけですから、プラスもあり、マイナスもある、その点を早急に明らかにしなければなりませんね。
仮谷 空港の外に、御坊の火力発電、流域下水道整備計画などこれからの県政にかかわる問題が沢山あるんですよ。
小池 同時に、それらは県が、どう発展していくかということと大きな関連がありますからね。仮谷 また、ことは高野龍神スカイラインの開通、片男波海水浴場の完成、そして椿山ダム

2月3日(日)、10日(日)ラグビー近畿高校新人戦 県予選
県立武道館 ☎(0734)44—6340
〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1—22
1月5日(出)～1月10日(木)
柔道、剣道寒げいこ
植物公園緑花センター
☎(07366)2—4029
〒649—62 那賀郡岩出町東阪本
1月24日(木)緑化教室(緑化の意義と配植)
10:00～16:00 対象:市町村・企業の職員、造園業者及び生産者
25日(金)緑化教室(工場緑化と管理)
10:00～16:00 対象:市町村・企業の職員、造園業者及び生産者

和歌山県スポーツ写真展
2月7日(木)～2月11日(月)日中きりえ・きりがみ展、拓正会魚拓展、つくしの会展
県立体育館 ☎(0734)22—4108
〒640 和歌山市中之島向ノ芝195—1
1月20日(日)、27日(日)軟式庭球県インドア選手権大会
2月2日(土)硬式庭球高校室内選手権大会
10日(日)優勝杯争奪県卓球祭
11日(月)ジュニアスポーツアカデミー
紀三井寺運動公園
☎(0734)44—7565
県都市公園事務所 〒641 和歌山市毛見200
●球技・補助競技場
1月20日(日)、27日(日)サッカー県総合選手権

小池 三番目の人づくりの問題ですが、これは教育とも関連し

が、そして社会人野球では住金

が優勝していますね。国体でも

良い成績をあげてきましたし、

子供からお年寄りまで参加する

県民総参加スポーツ大会も年々

充実してきました。

今後ともたくましい体、たく

ましい人間づくりのためスポー

ツの振興に努めたいと思います。

小池 そして、和歌山県に生ま

れてよかったと言ってもらえる

ような郷土がいいですね。その

点、仮谷県政になって県の長期

総合福祉構想がつくられたわけ

で、福祉みなおしといわれている

時に、福祉第一にという知事

さんの姿勢に県民の期待が大き

いと思いますよ。

仮谷 あの時、先生にお世話

になりました。見直すべきは見

直さなければなりません、福

祉は、何が真の生きがいとい

うところまで掘り下げて考えて

いかねばなりませんね。

小池 そして、先ほど「八〇年

代は文化の時代だ」と言われま

十分検討してもらい、県民の声

は問題でして

は協力で、休

息を休日当番

を骨折りをい

くに昨年来

一次救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療

の救急医療



みんなで考え、
みんなで伸ばそう
婦人の地位と婦人の福祉

一九八〇年世界会議によせて

一九七五年の「国際婦人年」に続く十年間が「国際婦人の十年」(昭和五十二年～六十年)と定められ、平等、発展、平和の三つの目標に向かって世界各國で活発な活動が開始されました。ことしは、もうその半ばというところで「国際婦人の十年」一九八〇年世界会議」がコペンハーゲンで開催されることになっています。これは十年のうち前半の取り組みについて反省し、後半への活動を期待するものですが、ここで私たちの一番身近な活動の足跡をひろってみましよう。

深い掘り下げをとの 反省も

本県では「みんなで考え、みんなで伸ばそう、婦人の地位と婦人の福祉」を婦人問題推進のテーマとして、行政はもとより

公的機関、民間団体、個人等あらゆる方面からのとりくみがなされてきています。いずれもお祭りの、打ち上げの催し事に終止するのではなく、地道で、生活に密着した身近な問題点からの取り上げが望まれています。また、県では、普及段階それぞれの目標のもとに活動しているいろいろな婦人の方々に呼びかけ、同じ女性として共にとり組まなければならぬ問題について語り合い、学習しあう機会を、と「婦人問題懇談会」を県段階で、あるいは地方ごとにもつてきました。

一度より二度、二度より三度と積み重ねることによって、婦人問題を自分たちの問題としてとらえ、その焦点を正しく見きわめる目と心を育てていくことができたように感じます。

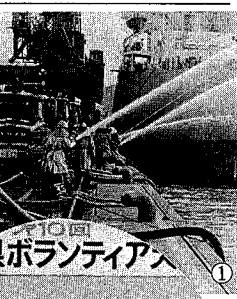
ある地方では、国内行動計画をもとに、著しく延びている婦人の寿命を、大切に有意義に過ごすためにというので「美しく年輪を重ねていく」をテーマに、日常の暮らしの中に生かせる健康法が取りあげられました。簡単ないくつかの運動でしようか。

みんなが見識を高める
努力を

またある地方では、著しく延びている婦人の寿命を、大切に有意義に過ごすためにというので「美しく年輪を重ねていく」をテーマに、日常の暮らしの中に生かせる健康法が取りあげられました。簡単ないくつかの運動でしようか。



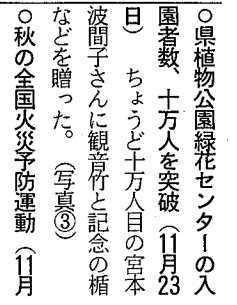
○昭和五十五年元旦 和歌山県議会
議長 岡本 保
副議長 植野 為 隼



○昭和五十五年元旦 和歌山県議会
議長 岡本 保
副議長 植野 為 隼



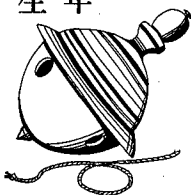
○昭和五十五年元旦 和歌山県議会
議長 岡本 保
副議長 植野 為 隼



○昭和五十五年元旦 和歌山県議会
議長 岡本 保
副議長 植野 為 隼

謹賀新年

昭和五十五年の輝かしい新年を迎え、県政の発展と「緑と生きがいのある郷土」をめざして議員一同努力いたします。



昭和五十五年元旦 和歌山県議会

議長 岡本 保
副議長 植野 為 隼

門脇 好一	中谷 泰久
中沢 猛	下川 舜三
藤沢 弘太郎	山崎 利雄
橋本 進	宗 正彦
鈴木 俊男	中西 雄幸
福本 弥	中村 隆行
鍋島 隆雄	岸本 光造
渡辺 勲	門 三佐博
森 実	妙中 正一
浦 武雄	平越 孝哉
中村 博	西本 長浩
長田 嘉一	小林 史郎
富田 豊	棚野 九爾明
貴志 八郎	薬科 義清
尾崎 吉弘	木下 秀男
山本 一	古田 新蔵
岡本 孝嘉	町田 亘
平木 繁実	山形 繁雄
上野 山	大江 康弘
二階 俊博	北条 力
田中 実三郎	浜口 矩一
前田 増一	浜口 貞夫
馬頭 哲弥	

(県議会議員名簿順)
(昭和五十四年十二月十二日現在)
(申し合せにより、年賀状の差し出しは自粛いたします。)

県史編さん だより



ここに紀州藩下級藩士の女房川合小梅が記した二冊の日記がある。一冊は大保八年(一八三七年)のもので、表紙とも五十八枚、他の一冊は弘化五年(一八四八年)、五十八枚の小冊子である。

小梅の夫、川合梅所は、紀州藩の学校「学智館」の学長をつとめた人物である。小梅は漢学和歌、文人画をこなすインテリ女性で、藩校学長の妻として藩の教育を側面から助けていた。また、夫の同僚や弟子たちとの交際も広かった。

この日記は、武家の女性が書いたものだけに、庶民の目とは

「小梅日記」から



少し違った見方で書かれている。しかし、現在の私たちの生活と似ている点もないではない。正月の記述のところが抜き出してみよう。

天保八年の日記には、「丁酉(ひのと)り」

正月元日 晴天、高橋三郎右衛門筆式本、酒券一まい持参」とあり、弘化五年には、「元日 快晴又風有、主人宿にて休、田中善之助小嶋佐右衛門客が多いが、小梅はよく酒を出

動から筋肉の仕組みや役割を学び、軽快なリズム体操に汗を流し心をなごませ、みんなの気持ちがとけ合うなかで、女の生きがいについて話合ったのです。さらにまたある地方では、世代の交流を試み、率直な話し合いを通して、新しい婦人問題について考えることを計画しています。

20歳になったら国民年金へ

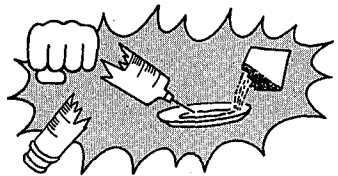
国民年金は、会社や工場、官庁などに勤めている人とその家族、あるいは昼間部の学生を除いた20歳から59歳までの人は、必ず加入しなければなりません。

若いあなたは「老後」や「年金」のことは遠い将来のことと考えているかもしれませんが、国民年金は老後だけでなく、永い人生の途中で不幸なできごとに出合った時などにも支給されます。

20歳になったら、国民年金に加入して、将来の生活設計をより確かなものにしましょう。

加入手続は、もよりの市町村役場年金係で。

悪魔の
白い粉 覚せい剤を追放しよう。



和歌山県薬物乱用対策推進本部

啓発映画「覚せい剤の恐怖」16ミリ
カラー14分 貸し出し申し込みは県庁
広報公聴課へ。

国際児童年記念移動映画会

1月10日～3月31日

国際児童年を記念して、映画を通じて国際児童年の意義と世界の子どもの現状を理解していただき、ユニセフ募金に協力していただくもの。

主催 和歌山県海友会（青年海外派遣修了者友の会）後援 和歌山県

実施方法 県内各地のグループや団体、学校などの希望により、海友会が現地へ出向いて映画を上映します。

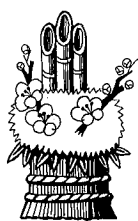
上映フィルム ・世界の屋根の子どもたち

・児童——その権利 ・こんにちば風さん

・他2本

申し込み ハガキか電話で、希望日、時間、代表者の連絡先を海友会（和歌山市築港1丁目14の2県青年館内 ☎(0734)33-1263～4）へ。

くわしくは海友会か県庁青少年局育成課へ。



△海の幸、山の幸に恵まれた和歌山県。祖先の残してくれた文化財なども豊富です。こんな郷土を見直す資料にというのがカラーページにのわい。高遠道路など新春らしく将来の夢を描きました。

▽「知事に聞く」では、ハ○年代を和歌山県の時代にと知事が決意を表明。それは本県が近畿圏上の主役となれるように、そして県民が幸せに、との意味。そのためには県民の協力が必要。そして、どうぞよろしく。

あとがき

8ミリ映画コンクール

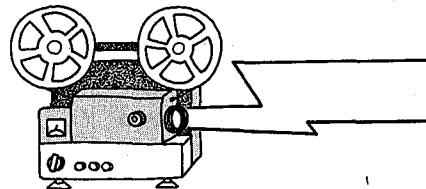
県教育委員会では、「ふるさと和歌山」をテーマにした8ミリ映画を募集しています。

提出期間 1月16日(水)～26日(土)

提出先 県教育庁社会教育課

規格などくわしくは県教育庁社会教育課へ。

8ミリ映画製作講習会



和歌山県教育委員会では、社会教育や学校教育の場で、8ミリ映画を活用して教育の機会を広め、学習効果を高めるために、8ミリ教材の製作や利用について、講習会を開きます。

日時 1月17日(木) 9:30～

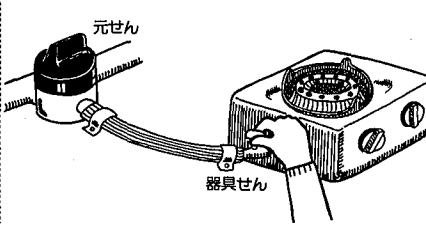
場所 紀の国会館（和歌山市湊通り丁北2丁目）

対象 市町村関係職員、学校教職員、各関係団体の指導者、8ミリ映画製作に関心のある方。

申し込み 1月9日(水)までに県教育庁社会教育課長あて、氏名、住所、勤務先(電話番号)をハガキに書くか、電話でお申し込み下さい。なお8ミリカメラ、スプライサー等お持ちの方はご持参下さい。くわしくは県教育庁社会教育課へ。

LPガスの正しい使い方④

元せん、器具せんは完全に！



○おやすみ前やお出かけ前にはもう一度元せんを確認しましょう。

○使っていない元せんには必ずゴムキャップをつけましょう。

身体障害者福祉センター入所者募集

募集人員 50人

職能科目 自動車運転、洋裁、和裁、編物、洋服、写植タイプ、印章、印刷、縫製。

入所期間 1年、ただし自動車運転料は3カ月を原則とします。

入所時期 55年4月。自動車運転科は4月、9月、12月、の3回ですが車椅子使用者等ひとりでバスに乗降できない方は送迎の都合上9月です。

締め切り 2月20日(水)

申し込み手続きなどくわしくは身体障害者福祉センター ☎(0734)45-5311、またはもよりの福祉事務所でおたずね下さい。

職業訓練生募集

和歌山市、田辺市、新宮市にある県立高等技能学校では来年4月から1年間訓練を行う養成訓練生を募集しています。

学校別募集科

和歌山高等技能学校 第1自動車整備工、和歌山市小倉90 第1機械科、建築科、☎0734⑦1253 木工科、電子機器科、美容科、服飾科

田辺高等技能学校 自動車整備科、田辺市新庄町1745-2 板金科、建築科 ☎0739②2259 塗装科

新宮高等技能学校……建築科、鉄骨建築科 新宮市佐野1378 ☎0735⑦7329

募集人員 各科とも若干名

応募資格 55年3月に高等学校を卒業する方、またはこれと同等以上の学力を有する方

応募受付 各高等技能学校、各公共職業安定所。

締め切り 55年3月24日(月)

くわしくは受付場所でおたずね下さい。

農業大学校学生募集

農業後継者と中堅農業技術者の養成を目的として、次のとおり募集します。

応募資格18歳以上23歳以下で高等学校卒業生またはこれと同等の学力があると認められる方。

応募人員 経営科30人、技術科20人、研究科10人。

願書受付期間 2月1日(金)～3月8日(土)

願書提出先 〒649-71 伊都郡かつらぎ町中飯降422番地 和歌山県農業大学校

選考 3月18日(火)と19日(水)に農業大学校で。くわしくは県庁農政課かもよりの農業改良普及所、または農業大学校 ☎(07362)2-2203へ。

トリムマラソン大会(紀北会場)



日時 1月27日(日) 9:00受付 10:30開始

場所 打田町内 集合 打田中学校

種目(1)ジョギングの部……約5キロメートル 対象：初心者(小学生以上)

(2)10キロメートル走の部……対象：15歳以上で10キロメートル走走できる方

(1)、(2)とも医師の健康診断を受け健康と認められた方に限ります。

申し込み 往復ハガキに、参加種目、氏名、住所、性別、年齢、自宅電話番号、(未成年者は保護者の氏名も書く)を書いて、〒640和歌山市小松原通1-1 県教育庁保健体育課体力づくり運動係 ☎(0734)31-1080へ。打田町内の方は、打田町教育委員会(〒649-64打田町西大井348-1)へ。

締め切り 1月14日(月)必着

くわしくは申し込み先でおたずね下さい。

婦人ゴルフ教室～初心者向き～

期間 1班——1月14日(月)～2月4日(月)

2班——2月13日(水)～3月5日(水)

各班とも、毎週、月、水、金曜日に実施。計10回

時間 10:00～12:00

場所 和歌山市湊50番地、紀州ゴルフセンター(大浦街道、花王正面前)

定員 各班20人。(前年度の参加者は除く) 参加費 4,680円(障害保険料を含む)

申し込み 先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

受付期間 1月9日(水)、10日(木) 9:00～

受付場所 県庁東別館5階の県教育庁保健体育課内「県体育協会スポーツ教室係」で。

くわしくは受付場所 ☎(0734)33-4408へ。

名前がつきました！「牟婁あゆみ園」

県民の友9月号で募集した身体障害者療護施設(西牟婁郡上富田町に県が建設中)の名称が決まりました。ご応募いただいた69人、125点の中からは入選に該当するものがなく次の作品を参考にして決定しました。

佳作「牟婁療護園」

田辺市稲成町 細川英一さん

佳作「あゆみ園」

新宮市仲の町 千田武子さん

「牟婁」は地方名を表わし、「あゆみ」は重度身体障害者が、障害にめげず努力していくようすを表わしたものです。

昭和55年度看護婦・准看護婦学生募集～2～

12月号から引き続き紹介します。なお、くわしくは直接、学校かまたは県庁医務課へ。

【看護婦2年課程】 (願書受付) (資格) (所在地) (電話番号)

国立療養所和歌山病院 1月5日 准看護婦 日高郡美浜町和田1138 ☎(07382)2-3256

付属看護婦学校 ～2月2日

県立南紀高校専攻科 3月1日～4日 “ 田辺市神子浜平野451 ☎(0739)22-3776

【准看護婦課程】

国保野上厚生総合病院 1月7日～31日 中・高卒 海草郡野上町小畑198 ☎(073489)-2178

付設准看護学院

日高准看護学院 2月1日～29日 “ 御坊市藺116の2 ☎(07382)2-1111

国保串本病院付属 12月1日 “

准看護婦養成所 ～1月31日 西牟婁郡串本町串本2175の1 ☎(07356)2-0635

和歌山市医師会付設

准看護学院 2月1日～29日 “ 和歌山市西高松2丁目114 ☎(0734)45-9806

田辺市医師会准看護学院 1月8日～2月29日 “

和歌山県精神病院協会 3月1日～10日 “ 和歌山市塩屋3丁目6-1 ☎(0734)45-2070

准看護学院

県立南紀高校衛生看護科 2月22日～25日 “ 田辺市神子浜平野451 ☎(0739)22-3776

税務署からのお知らせ

＝法定調書の提出は1月31日までに＝



●税務署へ提出するもの

○給与所得の源泉徴収票
○報酬、料金、契約金および賞金の支払調書

○不動産等の譲り受けの対価の支払調書
○不動産の使用料等の支払調書
○不動産等の売買または貸し付けのあっせん手数料の支払調書
○その他

●市町村へ提出するもの

○給与支払報告書

くわしくは県下の各税務署か市町村役場へ。

「わが家の家計簿」体験談募集

あなたが家計簿を通じて体験し、感じられたことを文章につづってみませんか。

内容 家計簿記帳の動機や苦心など何でも。原稿 本文は400字詰め原稿用紙5枚以内。ほかに、月別・項目別支出一覧表を添付。原稿には、氏名(ふりがな)住所、職業、年齢家族一覧、家計簿記帳年数、電話番号を記入のこと。なお応募原稿はお返ししません。

募集期限 2月28日(水)

入選 特選(5編)は賞金5万円、秀作(10編)3万円、佳作(35編程度)1万円。

送り先 封筒の表に「家計簿体験談」と明記し、〒640和歌山市小松原通1-1 県庁地方課内、和歌山県貯蓄推進委員会へ。

くわしくは県庁地方課へ。

ご利用下さい軽費老人ホーム「無憂園」

家庭環境、住宅事情などで家庭で生活することが困難なお年寄りに、安い料金で、健康で明るい生活を送っていただくための施設。温泉があり、環境に恵まれたところにあります。対象は60歳以上で長期にわたり入所希望の方。利用料：1人1カ月30,120円～33,120円。

くわしくは、無憂園、〒649-23 西牟婁郡白浜町椿1062-6 (☎07394⑥0150)へ。

みんなで老後の生きがいつくり



60歳以上の方は
老人クラブに加入しましょう。

老人クラブは、会員の教養の向上、健康の増進およびレクリエーション、ならびに地域社会との交流を総合的にを行っています。

あなたも老人クラブに加入し、豊かな老後を送りましょう。

福祉施設職員募集

職種 介護員(25歳までの男女)若干名
資格 高校卒か有資格者(保育資格者、大学で心理学・社会学・教育学を修めた方など)
勤務地 上富田、由良、白浜の各町内の施設
締め切り 1月31日(水)

必要書類 履歴書、写真、公立病院などの健康診断書、(郵送に限ります。)

応募先 〒640和歌山市中之島195 社会福祉法人 和歌山県福祉事業団

くわしくは応募先 ☎(0734)33-1510へ。